

飯豊町農業委員会農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況結果

募集期間（平成29年4月3日～5月2日）

（平成29年5月2日現在）

1. 農地利用最適化推進委員

(1) 推薦状況

No	提出日	推薦を受ける者							推薦者又は団体						農業委員への推薦有無
		氏名	性別	生年月日	年齢	職業	経歴及び農業経営の概況	推薦地区	団体名又は職	代表者又は氏名	構成員の人数	構成員の資格	推薦理由		
1	H29.4.5	後藤 勝之	男	S30.12.18	61	農業	置賜農業高校卒 旧農業委員（H17.7～ H27.6） 椿地区、人・農地プラン 推進員・中間管理機構協 力員（H27～）水稲10ha	椿	椿地区生産組 合	船山 繁雄	86	農業従事者	農業者として地域の中心的存在 であり、認定農業者として今後も 地域の農業の代表として取りまと めをお願いしたく推薦します。	有	
2	H29.4.10	遠藤 智行	男	S40.3.10	52	農業	長井工業学校卒 水稲4.0ha・露地野菜 0.3ha	添川・松 原	添川・松原生 産組合	高橋 芳春	186	生産組合農業 者	認定農業者として地域の中心的存在 農家として活躍しており、今後も 町の農業発展に貢献することが期 待できる。	有	
3	H29.4.10	高橋 泰美	男	S34.1.2	58	農業	農業大学校S54卒し農業に 従事 水稲6.0ha	添川・松 原	添川・松原生 産組合	高橋 芳春	186	生産組合農業 者	認定農業者として地域の中心的存在 農家として活躍しており、今後も 町の農業発展に貢献することが期 待できる。	有	
4	H29.4.17	齋藤 稔	男	S27.12.4	64	農業	現職農業委員（H23.7～） 水稲0.6ha	豊川	豊川地区生産 組合	横山 則一	150	農業従事者	今後も町の農業発展に貢献するこ とが期待できることから推薦しま す。	有	
5	H29.4.21	伊藤 重徳	男	S24.3.25	68	農業	前農業委員（H11～H17） 中津川農地利用改善組 合長 水稲7ha	中津川	中津川地区生 産組合	伊藤 秀一	93	農業従事者	これまで、中津川農地利用改善組 合の組合長として農地相談への対応 などを行っており、今後も地区の 代表としてお願いしたく推薦しま す。	有	
6	H29.4.26	手塚 房夫	男	S31.1.31	61	農業	JA山形おきたま飯豊支店 H26.3退職し、農業従事 黒沢地区人・農地プラン 推進員・中間管理機構協 力員（H26～） 水稲10ha	黒沢	黒沢地区生産 組合	佐藤 幹彦	75	農業従事者	これまで、黒沢地区の人・農地プ ラン推進委員や農地中間管理機構 の協力員として活躍しており、地 域の中心的存在であり認定農業 でもあり推薦します。	有	
7	H29.4.28	五十嵐 敏博	男	S26.4.3	66	農業	置賜農業高校S43卒業後農 業に従事 小白川地区人・農地プ ラン推進員・中間管理機構 協力員 水稲6.0haラフランス10a	小白川	小白川地区生 産組合	二瓶 幸浩	63	農業従事者	生産組合長などを歴任し、地域の 中心的存在であり、認定農業者 として今後も地域の代表者として 取りまとめをお願いしたく推薦し ます。	有	
8	H29.5.1	長岡 賢市	男	S36.4.10	56	会社員	置賜農業高校S55卒 安藤電気勤務 水稲2.2ha・WCS・アスパ ラガス1.1ha	中	中地区生産組 合	島貫 正市	132	農業従事者	中地区の認定農業者として中心 的な役に従事し、地域の農業振興 について期待できる為推薦しま す。	有	
9	H29.5.1	後藤 仁	男	S33.5.17	59	農業	萩生地区人・農地プラン 推進員・中間管理機構協 力員（H26～） 水稲4.7ha・WCS4.1ha	萩生	萩生地区生産 組合	小浦 一美	140	農業従事者	これまで、地域の人・農地プ ランや農地中間管理機構への農地 貸付のマッチングに従事しており、 萩生地域内の農地の有効利用につ いて今後もお願いしたく推薦致 します。	無	
10	H29.5.2	鈴木 智	男	S28.8.2	63	農業	西置賜行政組合消防本部 H26.3退職後農業に従事 水稲40a・WCS30a経営	豊川	豊川地区生産 組合	横山 則一	150	農業従事者	地域の農業者の代表として推薦 致します。	有	

(2) 応募状況

No	提出日	応募者										農業委員への推薦有無
		氏名	性別	生年月日	年齢	職業	経歴及び農業経営の概況	地区名	応募理由			
1	H29.5.1	寒河江 満	男	S19.4.25	73	農業	H16.4東日本旅客鉄道株式 会社退職 H16.5～H24.7町子牛導入 制度により2頭繁殖牛を 経営	豊川	S22に農業開拓者として、当地豊川地区に入植した亡き両親が残した畜舎・作業場等と約 1.2haの草地を、会社退職後、畑作農地と草地を活用した飯豊町での畜産振興と第2の人生、 生きがいを求め営農に励んでまいりましたが、4年前に体調不良により、好きだった 繁殖牛を続けることに限界があり辞めました。畜舎等は昨年の夏に取り壊しましたが、 残った農地を再利用していくために勉強していきたい、			無
2												
3												